



紫陽花

令和7年2月17日発行

発行者：小山市立間々田小学校長 山畑 明美

- あ 明るく心豊かな子ども
- じ 丈夫な体をもつ子ども
- さ さらに伸びようとする子ども
- い 一生懸命がんばる子ども

寒い季節の中で、梅の花がほころび始める便りも届き、春が近づいてきていることを感じます。1月は「行く」2月は「逃げる」3月は「去る」と言いますが、本当にその言葉を実感するような速さで日にちが過ぎていきます。

さて、2月2日は節分、3日は立春となりました。節分と言えば「豆まき」。「不苦者有智」これは、茶道の言葉で「智有れば苦しからず」と読み、「ふくはうち」とも読むそうです。ここでいう「不苦者有智」は、「どんな逆境にあっても、知恵があればそれを乗り越えることができる。だからこそ、普段から知恵を磨いておくことが大切である」という意味があるそうです。3学期も半分か過ぎ、今年度も残すところ僅かとなりました。これからの時間を大切に、しっかりとまとめを行って、暖かい春になる頃には、笑顔で「この1年、これができるようになった」と、子どもたち一人一人が言えるように取り組んでいきたいと思ひます。



感謝の会 ～大変お世話になりました～

2月7日（金）に、今年度お世話になったボランティアの皆様をお招きして、感謝の会を開催いたしました。今年度も、スクールガードリーダーさん、交通指導員さん、おはなし会の皆様、子ども避難の家の皆様、学校支援ボランティアの皆様等、たくさんの方に授業や環境整備、安全確保等、多方面で学校を支えていただきました。今年度お世話になった方々は、延べ300名以上にもなりました。

授業の支援に入っていたいただいたボランティアの方からは、「子どもってかわいいですね」「子どもと一緒に過ごして楽しかった」「子どもから元気をもらいました」との感想をいただきました。一緒に楽しむ気持ちで来てくださっていることに感謝の気持ちでいっぱいです。

また、環境整備や安全確保面でお世話になった方からは「これからもできることで協力していきたい」「母校なので子どもたちが元気に通っていることが嬉しい」等、学校や子どもたちを大切に思ってくさっている気持ちが伝わるお話をいただきました。たくさんの方に関わっていただいている間々田小学校は、本当に幸せな学校です。大変お世話になりました。

会終了後、ボランティアの皆様から「歌がとってもよかった」「一生懸命歌っている姿に感動した」「涙が出ました」等の感想をいただきました。給食の時間に、「みんなの感謝の気持ちが伝わったよ」と子どもたちに伝えることができました。ありがとうございました。



【児童代表 感謝の言葉】



【歌のプレゼント】



【御礼の手紙贈呈】

給食週間 ～安全でおいしい給食ありがとう～

1月20日（月）から1月24日（金）は、小山市学校給食週間でした。いつも、当たり前のように食べている給食ですが、早朝からたくさんの方が給食を作るために関わってくださっています。



【給食集会～給食クイズに挑戦～】

本校では、給食週間を「感謝して食べよう週間」として、1週間、給食に関する自分のめあてを立てて毎日振り返るとともに、給食についての作文を書いたり標語をつくったりしました。また、食育動画では、「楽しい会食」「後片付け」「箸の使い方」について視聴しました。給食委員が給食集会を開き、調理室の様子や作るとき

の工夫等について、クイズ形式で問題を出したりもしました。給食週間は、「感謝の気持ち」や「食事のマナーや正しい食習慣」について考える良い機会となりました。

～子どもたちがつくった標語と給食集会で出したクイズを一部ですが紹介します～

- | | |
|----|--|
| 1年 | ・きゅう食は みんなで食べると おいしいね
・よくかもう もぐもぐ もくひょう30かい |
| 2年 | ・2時間目 きゅう食のにおいて よだれ出る
・きゅう食は みんなを えがおにする時間 |
| 3年 | ・よくかんで 命にかんしゃ ありがとう
・待ちきれない おいしいにおいて はらぺこだ |
| 4年 | ・栄養の バランス完璧 ありがとう
・好ききらい なくして体が よろこぶぞ |
| 5年 | ・「いただきます」 楽しい時間の はじめ声
・食べきろう 自然の命に 感謝して |
| 6年 | ・いただきます 季節を感じる 旬の味
・たくさんの 命に感謝 いただきます |

Q1 調理室では、届いた野菜を何回洗っているでしょうか。

- ①2回 ②3回

Q2 調理の時に使っているビニール手袋の色は何色でしょうか。

- ①青 ②白

Q1の答え （ ② ）

3回も洗っているなんて驚きです。

Q2の答え （ ① ）

食材にない色なので破れてもすぐに見つけられるからだそうです。

学校運営協議会～子どもたちの児童の安全を守るために～

2月3日（月）に学校運営協議会を開催しました。以前から、登校時に小・中学生と車との接触事故が起きていることが心配という声が上がっていました。（間々田2516番地付近～栗宮1457番地付近 約1.2km）

そこで、間々田中学校の学校運営協議会長様、関係地区の自治会長様に

連絡を取らせていただいたり、交通量調査の実施や警察に指導をいただいたりしてきました。交通量調査の結果、午前7時～7時30分までの30分間が危険であることが分かりましたので、重大な事故が起こる前に、当該道路を時間規制（30分間）のある通学路の指定を要望するための署名運動を実施することといたしました。

保護者の皆様には、授業参観時に署名のご協力をいただきありがとうございました。地域の皆様におかれましては、要望の内容、該当通学路の地図を回覧にてお示しさせていただきますので、ご賛同いただける方はご署名いただけますと有り難いです。よろしくお願いいたします。

【回覧は、関係地区（栗宮・千駄塚・長者町・富士見台）のみとなります。】



ありがとうございました

地域の方から「使い捨てビニール手袋」をいただきました。「使わない手袋がたくさんあるので、もし、学校で使ってもらえるなら」とのことでした。学校では、給食や清掃時、保健室等で使う手袋を購入していますので、とても助かりました。手袋の使い道に「学校へ」と思っていただけのこと、大変嬉しく思いました。ありがとうございました。

